

## 国民年金に関する調査（第2回）

2010年2月実施

※本調査は、文部科学省私立大学学術高度化推進事業(平成19～21年度)によるものです。

※実際の調査票では、青色の注意書きは表示されません。

本アンケートにお答えいただく前に、あなた自身についてお伺いします。

### F1 性別【必須】

- 男性  
 女性

### F2 年齢【必須】

歳

### F3 婚姻状況【必須】

- 未婚  
 既婚

### F4 都道府県【必須】

お選びください

【-----改ページ-----】

## 予備調査

※実際の本調査では、青色の注意書きは表示されません。

選択肢番号の表示/非表示

### Q1 あなたは、厚生年金もしくは共済年金に加入しておられますか。【必須】

- はい →終了  
 いいえ

【-----改ページ-----】

### Q2 あなたは、専業主婦もしくは専業主夫であり、かつ、配偶者は厚生年金もしくは共済年金に加入しておられますか。【必須】

- はい →終了  
 いいえ

【-----改ページ-----】

### Q3 あなたは、大学生もしくは大学院生ですか。【必須】

- はい →終了  
 いいえ

【-----改ページ-----】

▶Q4 あなたは現在60歳以上ですか。【必須】

- 60歳未満(～59歳)である <GO>
- 60歳以上(60歳～)である

選択肢番号の表示/非表示

## 本調査

※実際の本調査では、青色の注意書きは表示されません。

選択肢番号の表示/非表示

このアンケートは2009年12月22～25日頃に実施した「生活についてのアンケート」にご回答いただいた方にお伺いするものです。

▶Q1 前回の調査(2009年12月22～25日頃)から国民年金の保険料の納付状況に変化はありましたか。【必須】

- これまでどおり、保険料を支払っている
- これまで保険料を支払っていなかったが、支払うようになった
- これまで保険料を支払っていたが、支払わなくなった → Q2へ
- これまでどおり、保険料を支払っていない → Q2へ

【次問設定→ Q4】

【-----改ページ-----】

前問で「<ans Q1>」とお答えの方にお伺いします。

▶Q2 あてはまるものをお選びください。【必須】

- 免除制度を利用している(利用するようになった) → Q4へ
- 免除制度を利用していない

【回答引継ぎ】

【-----改ページ-----】

前問で「免除制度を利用していない」とお答えの方にお伺いします。

▶Q3 保険料を支払わない理由は何ですか。あてはまるものをお選びください。【必須】

- 経済的な余裕が無いから支払わない
- 経済的な余裕は有るが支払わない

【-----改ページ-----】

▶Q4 あなたは、「国民年金や厚生年金等の公的年金に対する保険料の納付期間が合計で25年より短い場合、年金を受給することができないこと」をご存知ですか。【必須】

- 知らない
- 知っている

【-----改ページ-----】

▶Q5 保険料の最低納付期間が25年ではなく、**10年以上収めた場合、年金を受給できるとすると、どのようにされますか。**  
なお、**年金の給付額は、納付期間が短くなると減額されます。【必須】**

- 最低の納付期間が25年か10年かに関係なく、今後も保険料を支払うつもりである
- 最低の納付期間が25年か10年かに関係なく、今後保険料を支払うつもりはない
- 現在、保険料納付期間がすでに10年を超えているので、今後は支払わないつもりである
- 今後、保険料納付期間が10年を超えると、それ以降は支払わないつもりである

【-----改ページ-----】

▶Q6 学生(20歳以上)の時、在学中の保険料の納付が猶予される学生納付猶予制度を利用しましたか。**【必須】**

- 利用した
- 利用していない → Q8へ
- (20歳以上の時は)学生ではなかった → Q8へ

【-----改ページ-----】

前問で「**学生(20歳以上)の時、学生納付猶予制度を利用した**」とお答えの方にお伺いします。

▶Q7 卒業後、保険料を追納されましたか。**【必須】**

- 全部または一部を追納した
- まだ追納していないが、できる限り追納するつもりである
- 追納するつもりはない

【-----改ページ-----】

▶Q8 30歳まで保険料の納付が猶予される若年者納付猶予制度を利用したことはありますか。**【必須】**

- 現在利用している
- 過去に利用した経験がある → Q10へ
- 利用したことはない → Q11へ

【-----改ページ-----】

前問で「**若年者納付猶予制度を現在利用している**」とお答えの方にお伺いいたします。

▶Q9 猶予期間の終了後、保険料を追納するつもりはありますか。**【必須】**

- できる限り追納するつもりである
- 追納するつもりはない → Q11へ

【-----改ページ-----】

前問で「**若年者納付猶予期間を過去に利用した経験がある**」とお答えの方にお伺いいたします。

▶ Q10 猶予期間の終了後、保険料を追納されましたか。【必須】

- 全部または一部を追納した
- まだ追納していないが、できる限り追納するつもりである
- 追納するつもりはない

【-----改ページ-----】

▶ Q11 あなたは、2年より前(2008年2月以前)の国民年金の未納期間がありますか。  
※ただし、学生納付特例制度および若年者納付猶予制度を利用している期間は含みません。【必須】

- ある
- ない → Q14へ

【-----改ページ-----】

前問で「**2年より前の国民年金の未納期間がある**」とお答えの方にお伺いいたします。

▶ Q12 現在の制度では、2年より前の未納分の保険料を追納することができないことをご存知ですか。  
※ただし、学生納付特例制度および若年者納付猶予制度を利用している期間は除きます。【必須】

- 知らない
- 知っている

▶ Q13 過去の未納分について納付できる期間を2年から10年に延ばした場合、過去の未納分を納付しますか。どちらかお選びください。【必須】

- 現在の保険料と同額では払うが、利子が付くことで現在の保険料よりも高くなった場合払わない
- 保険料に仮に利子が付き、現在の保険料より高くなったとしても払う
- 払わない

【-----改ページ-----】

下記の文章をよくお読みになった上で質問にお答えください。

現在、正社員に比べて労働時間の短い、パートタイマー等の労働者の中には、被用者年金である厚生年金が適用されていない人が大勢います。

このような人にも厚生年金を適用すべきであるという意見があります。

厚生年金が適用された場合、パートタイマー等の人は、勤め先の企業は給料に応じた保険料を負担することになりますが、老後、基礎年金に加え、保険料負担に応じた年金を受けられることとなります。

▶ Q14 このことについて、あなたはどのように考えますか。あてはまるものをひとつお選びください。【必須】

- パートタイマー等にも労働者としての老後の所得保障が行われることとなるので、適用した方がよい
- 新たにパートタイマー等に保険料負担が生じるので、適用しない方がよい
- 新たに企業に保険料負担が生じるので、適用しない方がよい
- 新たにパートタイマー等と企業の両方に保険料負担が生じるので、適用しない方がよい
- その他  【FA必須】

- わからない

【-----改ページ-----】

下記の文章をよくお読みになった上で質問にお答えください。

現在の年金は、原則として納付した保険料に応じて年金額が決まる社会保険方式のため、未納期間が長い人などには、無年金や低年金の人が多くいます。

無年金・低年金者にも一定の所得保障を行うために月7万円の年金を保障する「最低保障年金」の創設について議論されています。

▶ Q15 このことについて、あなたはどのように考えますか。あてはまるものをひとつお選びください。【必須】

- 老後の生活に必要な基礎的な給付として、年金額が月7万円を下回る場合は、7万円に足りない部分を税で補足する「最低保障年金」が望ましく、それによって負担が増えるのはやむを得ない
- 少なくとも保険料を支払った人がそうでない人より高い年金額を受け取れるのなら、税金による「最低保障年金」はあった方がよく、それによって負担が増えるのはやむを得ない
- 保険料を支払った人とそうでない人との間で不公平感が生ずるので、税金による最低保障年金は望ましくない
- その他  【FA必須】
- わからない

【-----改ページ-----】

▶ Q16 現在あなたが支払っている公的年金のための社会保険料を払うか払わないか選択できるとすると、あなたは保険料を支払いますか。あなたの考えに最も近いものを次の中からひとつお選びください。【必須】

- 絶対に支払う
- たぶん支払う
- どちらかといえば支払う
- どちらかといえば支払わない
- 多分支払わない
- 絶対に支払わない

【-----改ページ-----】

▶ Q17 国民年金に不満がありますか。以下のものから当てはまるものをお選びください。【必須(チェックはいくつでも)】

- 年金の記録問題・改ざん問題
- 社会保険庁や厚生労働省の組織の問題
- 積立金のむだづかい
- 年金未納者の割合が高く、自分が払うことに不公平に感じる
- 若い世代ほど不利になること
- 年金を受給するために25年以上保険料を納付しなければならないこと
- 給付額が低すぎる
- 保険料が高すぎる



インターネット情報	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
隣近所からの情報	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
職場の同僚からの情報	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
職場以外の友人からの情報	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ラジオ番組	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
週刊誌・月刊誌(マンガ雑誌は除く)からの情報	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

【表側-ランダム】

【-----改ページ-----】

▶Q22 あなたご自身の預・貯金の普通・定期を含む合計金額をお選びください。【必須】

- 100万円未満
- 100万円以上500万円未満
- 500万円以上1000万円未満
- 1000万円以上

【-----改ページ-----】

▶Q23 あなたの世帯全体の預・貯金の普通・定期を含む合計金額をお選びください。【必須】

- 100万円未満
- 100万円以上500万円未満
- 500万円以上1000万円未満
- 1000万円以上

【-----改ページ-----】

▶Q24 あなたご自身の年収をお選びください。  
※前回の調査(2009年12月22～25日頃)から月収の増減があった方はそれを年換算してください。【必須】

- 100万円未満
- 100万円以上200万円未満
- 200万円以上300万円未満
- 300万円以上400万円未満
- 400万円以上500万円未満
- 500万円以上600万円未満
- 600万円以上700万円未満
- 700万円以上800万円未満
- 800万円以上900万円未満
- 900万円以上1000万円未満
- 1000万円以上

【-----改ページ-----】

▶Q25 あなたの世帯全体の年収をお選びください。【必須】

- 100万円未満

- 100万円以上200万円未満
- 200万円以上300万円未満
- 300万円以上400万円未満
- 400万円以上500万円未満
- 500万円以上600万円未満
- 600万円以上700万円未満
- 700万円以上800万円未満
- 800万円以上900万円未満
- 900万円以上1000万円未満
- 1000万円以上

【-----改ページ-----】

▶ Q26 あなたご自身のお仕事についておうかがいします。あてはまるものをお選びください。【必須】

- 自営業主
- 家族従業者
- 正社員
- パート・アルバイト労働者
- 派遣社員
- 契約社員
- 業務請負
- 日雇いもしくは季節労働者
- 仕事をしていないが求職活動中である
- 仕事をしていないし、かつ求職活動もしていない

【-----改ページ-----】

▶ Q27 あなたに配偶者(夫もしくは妻)はおられますか。  
※事実上の夫、もしくは妻も含みます。【必須】

- いる
- いない → Q30へ

【-----改ページ-----】

▶ Q28 配偶者のおられる方におうかがいします。あなたの配偶者の最終学歴について、あてはまるものをお選びください。【必須】

- 中学卒業
- 高校卒業
- 専門学校卒業
- 短期大学・高専卒業
- 大学学部卒業
- 大学院修了
- その他  【FA必須】



【-----改ページ-----】

**▶ Q29** 配偶者のおられる方におうかがいします。あなたの配偶者のお仕事について、あてはまるものをお選びください。【必須】

- 自営業主
- 家族従業者
- 正社員
- パート・アルバイト労働者
- 派遣社員
- 契約社員
- 業務請負
- 日雇いもしくは季節労働者
- 仕事をしていないが求職活動中である
- 仕事をしていないし、かつ求職活動もしていない
- その他  【FA必須】

【-----改ページ-----】

**▶ Q30** あなたと同居されている家族の方を選択してください。【必須(チェックはいくつでも)】

- 配偶者
- 子ども
- 子どもの配偶者
- 孫
- 父親／義父
- 母親／義母
- 祖父母
- きょうだい
- その他  【FA必須】
- 同居している家族はいない <EX>

【-----改ページ-----】

**▶ Q31** 現在、あなたが支持している政党はありますか。【必須】

- 支持している政党がある
- 支持している政党はない → Q33へ

【-----改ページ-----】

**▶ Q32** 現在、あなたが最も支持している政党をひとつお選びください。【必須】

- 自民党(自由民主党)
- 民主党
- 公明党
- 共産党
- 社会民主党

- 国民新党
- 新党日本
- みんなの党
- その他  【FA必須】

【選択肢-ランダム】

【-----改ページ-----】

▶ Q33 以下のそれぞれの項目について、あてはまるものをそれぞれ1つずつお選びください。【必須】

	全くそう思わない	あまりそう思わない	どちらでもない	ある程度そう思う	完全にそう思う
ほとんどの人は基本的に正直である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
私は人を信頼する方である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ほとんどの人は基本的に善良で親切である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ほとんどの人は他人を信頼している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ほとんどの人は信用できる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

【-----改ページ-----】

▶ Q34 日本の公的年金制度に対するあなたの信頼度についておうかがいします。あてはまるものを1つだけお選びください。【必須】

- 全く信頼できない
- あまり信頼できない
- どちらでもない
- ある程度信頼できる
- 完全に信頼できる

【-----改ページ-----】

▶ Q35 以下の【A】、【B】のうちあなたの考えに近いのはどちらですか。【必須】

- 【A】利回りが期待できなくても安全性が高い預貯金の方法を考える
- 【B】安全性がそれほど高くなくても、利回りが期待できる運用の方法を考える

【-----改ページ-----】

▶ Q36 現在、国政選挙が行われた場合、あなたは、投票に行きますか。またその際にどの政党に投票するか決めてありますか。【必須】

- 投票に行くつもりで、投票する政党を決めている → Q37へ
- 投票に行くつもりだが、投票する政党は決めていない
- 投票に行くかわからないが、行くならば投票する政党は決めていない → Q37へ
- 投票に行かない

【次問設定→ Q38】

【-----改ページ-----】

前問で「現在、国政選挙が行われた場合、『<ans Q36>』とお答えの方にお伺いします。

▶Q37 どの政党に投票しますか。【必須】

- 民主党  
 公明党  
 共産党  
 社会民主党  
 国民新党  
 新党日本  
 みんなの党  
 その他  【FA必須】

【選択肢-ランダム】【回答引継ぎ】

【-----改ページ-----】

◆福祉の領域を大きく次の【1】～【10】の領域に分類した場合、あなたのいまの、あるいは、これからの生活にとって、重要な領域、力を入れてほしい領域はどれですか。

Q38で1番重要な領域, 2番目に重要な領域, 3番目に重要な領域について

Q39で1番力を入れてほしい領域, 2番目に力を入れてほしい領域, 3番目に力を入れてほしい領域について

それぞれ以下の一覧から選んでください。

【1】医療と保健	健康の増進, 病気の予防, 医療施設やサービスの整備・充実など
【2】教育と文化	教育文化施設(幼稚園, 学校, 図書館など)の整備, 教育内容の充実, 教育の機会均等, 文化遺産の保護など
【3】勤労生活	職場の安全, 雇用の安定, 就労機会の確保, 就業能力の開発・増進など
【4】休暇と余暇	生活休暇制度の充実, 余暇施設(公園, 運動施設, 交通・宿泊機関など)やサービスの整備・充実など
【5】収入と消費生活	収入の着実な増加, 物価の安定, 商品の安全性確保, 商品価格の適正化など
【6】生活環境	住宅の確保と質的向上, ゴミ・し尿, 下水処理など居住環境の向上, 公害・災害の減少など
【7】安全と個人の保護	犯罪の減少, 人権の保護, 公正な法の執行など
【8】家族	親子・夫婦・きょうだい間の信頼, 家庭福祉サービスの充実, 家族解体の減少など
【9】地域生活	地域施設(市民センター, 集会場など)の充実, 地域行事・社会教育の充実, 地域活動の活発化
【10】公正と生活保障	所得分配の公正, 不平等の是正, 高齢者・心身障害者の福祉の向上など

▶Q38 重要な領域

1番目に重要な領域  どれかを選択してください

2番目に重要な領域  どれかを選択してください

3番目に重要な領域  どれかを選択してください

#### ▶ Q39 力を入れてほしい領域

1番目に力を入れてほしい領域  どれかを選択してください

2番目に力を入れてほしい領域  どれかを選択してください

3番目に力を入れてほしい領域  どれかを選択してください

【-----改ページ-----】

◆1998年度から2008年度までの10年間の経済成長率は、平均マイナス0.28%でした。  
また、同期間の物価上昇率は、平均マイナス0.27%でした。  
さらに、1997年から2006年までの全世帯の1世帯当たり平均所得の伸び率は、平均マイナス1.53%でした。

今後10年の経済状態について、あなたの予想を伺います。  
経済成長率、あなたの所得、物価水準は、今後10年で平均的に見て上昇(増加)すると思いませんか。

各項目について上昇(増加)の場合はプラスを選択し、下落(減少)の場合はマイナスを選択してください。  
チェックを入れた後、10年間で平均何%上昇(増加)するかを、小数点以下第二位まで、入力してください。

Q40、41⇒【1】経済成長率

Q42、43⇒【2】あなたの所得

Q44、45⇒【3】物価水準

#### 【1】経済成長率

▶ Q40 プラス/マイナスをお選びください。  
プラスにもマイナスにもならないと感じられる方は「**プラス**」をお選びいただき、数値には「**0.00**」とご記入ください。【必須】

- プラス  
 マイナス

▶ Q41 【1】経済成長率  
数値をご入力ください。※小数点以下第2位まで【必須】

%

【入力形式:テキスト】

#### 【2】あなたの所得

▶ Q42 プラス/マイナスをお選びください。  
プラスにもマイナスにもならないと感じられる方は「**プラス**」をお選びいただき、数値には「**0.00**」とご記入ください。【必須】

- プラス  
 マイナス

▶ Q43 【2】あなたの所得

数値をご入力ください。※小数点以下第2位まで【必須】

%

【入力形式:テキスト】

**【3】物価水準**

**▶Q44** プラス／マイナスをお選びください。  
 プラスにもマイナスにもならないと感じられる方は「**プラス**」をお選びいただき、数値には「**0.00**」をご記入ください。【必須】

- プラス  
 マイナス

**【3】物価水準**

**▶Q45** 数値をご入力ください。※小数点以下第2位まで【必須】

%

【入力形式:テキスト】

【-----改ページ-----】

**▶Q46** ある金額【A】を**今日**受け取ること、別の金額【B】を**1週間後**受け取ることのどちらがよいかを考えてください。  
 1.~5.のそれぞれについて、あなたにとって【A】か【B】かのどちらかを選んでください。【必須】

	【A】を選ぶ	【B】を選ぶ	
1. 【A】 <b>今日</b> 受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1. 【B】 <b>1週間後</b> 受け取る 10,000円
2. 【A】 <b>今日</b> 受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	2. 【B】 <b>1週間後</b> 受け取る 10,004円
3. 【A】 <b>今日</b> 受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3. 【B】 <b>1週間後</b> 受け取る 10,012円
4. 【A】 <b>今日</b> 受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	4. 【B】 <b>1週間後</b> 受け取る 10,019円
5. 【A】 <b>今日</b> 受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	5. 【B】 <b>1週間後</b> 受け取る 10,038円

【-----改ページ-----】

**▶Q47** ある金額【A】を**今日**受け取ること、別の金額【B】を**1年後**受け取ることのどちらがよいかを考えてください。  
 1.~5.のそれぞれについて、あなたにとって【A】か【B】かのどちらかを選んでください。【必須】

	【A】を選ぶ	【B】を選ぶ	
1. 【A】 <b>今日</b> 受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1. 【B】 <b>1年後</b> 受け取る 10,000円
2. 【A】 <b>今日</b> 受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	2. 【B】 <b>1年後</b> 受け取る 10,200円
3. 【A】 <b>今日</b> 受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3. 【B】 <b>1年後</b> 受け取る 10,600円
4. 【A】 <b>今日</b> 受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	4. 【B】 <b>1年後</b> 受け取る 11,000円
5. 【A】 <b>今日</b> 受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	5. 【B】 <b>1年後</b> 受け取る 12,000円

【-----改ページ-----】

**▶Q48** ある金額【A】を**今日**受け取ること、別の金額【B】を**10年後**受け取ることのどちらがよいかを考えてください。  
 1.~5.のそれぞれについて、あなたにとって【A】か【B】かのどちらかを選んでください。【必須】

	【A】を選ぶ	【B】を選ぶ	
1. 【A】 <b>今日</b> 受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1. 【B】 <b>10年後</b> 受け取る 10,000円
2. 【A】 <b>今日</b> 受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	2. 【B】 <b>10年後</b> 受け取る 12,190円

3. 【A】今日受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3. 【B】10年後受け取る 17,908円
4. 【A】今日受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	4. 【B】10年後受け取る 25,937円
5. 【A】今日受け取る 10,000円	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	5. 【B】10年後受け取る 61,917円

【-----改ページ-----】

《半々の確率で当たりかはずれになり、当たった場合には2000円もらえますが、はずれた場合には何ももらえない宝くじがあります》

▶ Q49

あなたはこの宝くじが200円で売っていれば買いますか。当てはまるものを1つお選びください。【必須】

- 買う
- 買わない → Q51へ

【-----改ページ-----】

《半々の確率で当たりかはずれになり、当たった場合には2000円もらえますが、はずれた場合には何ももらえない宝くじ(ひとくち200円)》を「買う」とお答えの方にお伺いします。

▶ Q50 前問の宝くじがいくらまで高くなっても買いますか。【必須】

ひとくちあたり  円になっても買う (入力可能範囲: 200-)

【入力形式: 数値】【次問設定→ Q52】

【-----改ページ-----】

《半々の確率で当たりかはずれになり、当たった場合には2000円もらえますが、はずれた場合には何ももらえない宝くじ(ひとくち200円)》を「買わない」とお答えの方にお伺いします。

▶ Q51 前問の宝くじがいくらまで安くなれば買いますか。ぎりぎりの値段をご記入ください。  
※1円でも買わない場合は「0」とご記入ください。【必須】

ひとくちあたり  円になれば買う (入力可能範囲: 0-199)

【入力形式: 数値】

【-----改ページ-----】

《半々の確率で当たりかはずれになり、当たった場合には2000円もらえますが、はずれた場合には何ももらえない宝くじがあります》

▶ Q52

あなたはこの宝くじを200円で売ってほしい人がいれば売りますか。当てはまるものを1つお選びください。【必須】

- 売る
- 売らない → Q54へ

【-----改ページ-----】

《半々の確率で当たりかはずれになり、当たった場合には2000円もらえますが、はずれた場合には何ももらえない宝くじ(ひとくち200円)》を「売る」とお答えの方にお伺いします。

▶ Q53 前問の宝くじがいくらまで安くなっても売りますか。ぎりぎりの値段をご記入ください。  
※1円でも売らない場合は「0」とご記入ください。【必須】

ひとくちあたり  円になっても売る (入力可能範囲: 0-200)

【入力形式: 数値】【次問設定→ Q55】

【-----改ページ-----】

《半々の確率で当たりかはずれになり、当たった場合には2000円もらえますが、はずれた場合には何ももらえない宝くじ(ひとくち200円)》を「売らない」とお答えの方にお伺いします。

▶ Q54 前問の宝くじがいくらまで高くなれば売りますか。ぎりぎりの値段をご記入ください。【必須】

ひとくちあたり  円になれば売る (入力可能範囲: 201-)

【入力形式:数値】

【-----改ページ-----】

≪百分の一の確率で当たり、当たった場合には10万円もらえますが、はずれた場合には何ももらえない宝くじがあります≫

▶ Q55

あなたはこの宝くじが200円で売ってあれば買いますか。当てはまるものを1つお選びください。【必須】

- 買う
- 買わない → Q57へ

【-----改ページ-----】

≪百分の一の確率で当たり、当たった場合には10万円もらえますが、はずれた場合には何ももらえない宝くじ(ひとくち200円)≫を「買う」とお答えの方にお伺いします。

▶ Q56

前問の宝くじがいくらまで高くなっても買いますか。ぎりぎりの値段をご記入ください。【必須】

ひとくちあたり  円までなら買う (入力可能範囲:200-)

【入力形式:数値】【次問設定→ Q58】

【-----改ページ-----】

≪百分の一の確率で当たり、当たった場合には10万円もらえますが、はずれた場合には何ももらえない宝くじ(ひとくち200円)≫を「買わない」とお答えの方にお伺いします。

▶ Q57

前問の宝くじがいくらまで安くなれば買いますか。ぎりぎりの値段をご記入ください。  
※1円でも買わない場合は「0」とご記入ください。【必須】

ひとくちあたり  円になれば買う (入力可能範囲:0-199)

【入力形式:数値】

【-----改ページ-----】

▶ Q58

あなたは老後の生活費として最低限月に1人あたりいくら必要だと思いますか。  
「10000～9999999円」の範囲でお答えください。【必須】

※単位:円

記入例:「50000円」の場合 → 「50000」とご記入ください

円 (入力可能範囲:10000-9999999)

【入力形式:数値】

【-----改ページ-----】

▶ Q59

以下の項目についてあてはまるものをそれぞれ1つだけお選びください。【必須】

	はい	いいえ
知人・友人が年金の保険料を支払ってれば、支払おうと思う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
知人・友人が年金の保険料を支払ってなければ、支払おうと思う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
知人・友人は、あなたが年金の保険料を支払ってれば、支払うと思う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
知人・友人は、あなたが年金の保険料を支払ってなければ、支払うと思う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

【-----改ページ-----】

あなたは、あなたの友人・知人の何%の年金の保険料を納付していれば、支払おうと思いますか。

▶ Q60

もし、知人・友人の年金の保険料を支払っている割合に関係なく、年金の保険料を支払う意思があれば「0」、また年金の保険料を支払う意思がなければ「100」と記入してください。【必須】

友人・知人の  %が支払っていれば支払おうと思う (入力可能範囲:0-100)

【入力形式:数値】

【-----改ページ-----】

▶ Q61 あなたが普段お出かけになるときに、傘を持って出かけるのは降水確率が何%以上のときですか。【必須】

%以上の時（入力可能範囲:0-100）

【入力形式:数値】

【-----改ページ-----】

▶ Q62 あなたは、過去2年間(24ヶ月)に、国民健康保険の保険料を何カ月分納めましたか。  
※企業の健康保険等(社保)に加入している期間を除いて、お答えください。【必須】

- すべて(1カ月も欠かさず)納めた
- だいたい納めた
- 半分くらい納めた
- あまり納めなかった
- まったく(1カ月も)おさめなかった

【-----改ページ-----】

▶ Q63 仮に、国民健康保険への社会保険料を払うか払わないか選択できるとすると、あなたは保険料を支払いますか。  
あなたの考えに最も近いものを次の中から1つ選んでください。【必須】

- 絶対に支払う
- たぶん支払う
- どちらかといえば支払う
- どちらかといえば支払わない
- たぶん支払わない
- 絶対に支払わない

【-----改ページ-----】

▶ Q64 あなたのご住所の郵便番号7桁をお教えてください。  
※ハイフン(-)なしの7ケタでご記入ください。例)「123-4567」⇒「1234567」【必須】

(ハイフンなし) (半角数字7文字以内)

【入力形式:数値】

選択肢番号の表示/非表示